

# (株)五月商店

各務原市・福祉用具の貸与

従業員数／男性20名 女性19名 計39名 ※令和4年11月現在

## エクセレント POINT

- ①デジタル機器を活用し、時間外労働をなくす仕組みを構築
- ②複数担当制の導入による年休取得促進
- ③男女とも育児休業取得100%を継続



カレンダーアプリで各自のスケジュールを把握することで、休暇取得時のフォローも円滑になった。

社員にとどて魅力ある職場環境をつくるため、五月商店では働き方改革に着手。発送業務の機械化など作業効率を高めるシステムの見直しを行ったほか、営業社員にスマートフォンなどのモバイル端末やモバイルプリンタを支給し、契約書の電子サイン導入や顧客宅での印刷、業務報告書の音声入力など、IT機器を積極的に導入した。そ

の結果、これまで営業社員は帰社後の事務処理業務に多くの時間を割いてきたが、現場で仕事を完結できるため、労働時間は減少。営業状況は隨時メールで社内へ報告することができるため、事務部門も業務の滞留が解消でき、大幅な業務改善につながっている。

また営業部門では、従来の1人リニア1担当制から2名以上が担当するチーム制に移行し、誰が休んでもバックアップできる体制を構築。各自の仕事状況をスマートフォンのカレンダーアプリで常に共有したことで、互いに年休を取りやすくなり、年休取得率は業界平均を大きく上回っている。

取り組みを進めてきた稻垣光晴取締役は「当初は懐疑的だった社員も、実際に年休取得や時間外労働の大削減が実現し、意識が変化。自主的に作業の効率化を推進

## 労働時間削減の仕組みを確立



モバイル端末によるより幅広い商品提案や契約書類のペーパーレス化にも取り組み、さらなる業務改善を目指す。